



# DIAMOND CROSS

西宮北口聖書集会ニュースレター 2021年5月号

第二阪神国道(国道43号)



国道43号線は戦前から計画され、昭和21年決定の「復興都市計画街路」によって着手された「浜手幹線」が基になっています。戦後すぐ本格的に工事が進み、昭和32年には建設省(当時)直轄工事となり、阪神間の大動脈としての役割を期待されました。

(昭和40年頃の撮影)

## ◆ 日曜聖書集会にぜひご来ください。

聖書集会 毎週日曜日 朝 10:15

プログラム：賛美歌、バイブル・レクチャー

聴講無料 (但し、自由献金あり)

場所アクタ西宮東館6階

(阪急西宮北口駅、コープの上6Fです)

地図は下記をご覧ください

ホームページ “GOD BLESS YOU”

<http://nishikita-bible-fellowship.jimdo.com/>

詳しいこと、お問合せ先

TEL 0798-64-8150

MAIL [nbc4169@gmail.com](mailto:nbc4169@gmail.com)



## 博 愛

「敵を愛し、あなたがたを憎む者に親切にいなさい。」

- ルカによる福音書 6章 27節 -

世界の国々の国旗の中には、聖書やキリストに起源を置いているものが多くあります。ギリシャ、イギリス、スイス、ノルウェー、スウェーデン、フィンランド、デンマーク、トンガの国旗には、はっきりと十字架が図案化されています。

この十字架はイエス・キリストが磔になって死んだ十字架であって「残酷な刑罰の形を国旗にするなんて」と思われる方がいると思いますが、聖書をお読みになれば、この十字架はイエス・キリストがすべての人間の罪を背負ってくださった愛の印だということがお分かりになると思います。よって、愛の印となった十字架を誇るのがキリスト教でありますから、この十字架を配した国旗をもつ国家は、キリスト教国家であることを明確に宣言していると言えるのです。

ところで、フランスの国旗にも、聖書の内容が含まれているのをご存じですか？フランスの国旗には十字架は描かれていませんが、色に意味が隠されています。右から、赤・白・青という色彩配列となっていますが、この3色はそれぞれ博愛・平等・自由を意味します。この中に「博愛」とありますが、これは単に「多くの人を愛する」とか「広い愛」程度の意味ではなく、極端な愛を示します。それは上記の聖書の言葉を含む愛であり、この博愛こそ聖書が全巻をもって訴えていることなのです。

つまりは「自分や自分の家族を殺しかねない敵をも愛しなさい。その敵を生かすためには、いざとなれば自らの命を犠牲にせよ」とまで要求するような愛なのです。実際に、このようにできる人はなかなかいないと思いますが、けれどもフランス国旗には、このような隠された意味を持ち、その内実からしてキリスト教国であることを示しているのです。

### 👉 講師紹介

主任牧師：菅原義久 1968年生まれ

関西単立バプテスト神学校聖書神学科卒業。

西宮北口聖書集会代表

ロングライフ苦楽園 芦屋別邸(高齢者ホーム)チャペル

牧 師：亀井俊博 1942年生まれ

元西宮市内高校教師 芦屋福音教会名誉牧師

A B C福音の光ラジオ牧師 C G N T Vテレビ牧師

正 教 師：菅原早樹 関西単立バプテスト神学校聖書クリスチャン音楽科卒業

伝道賛美家、落語家 故・露の五郎兵衛師匠の次女